

# 火災予防は日頃の備えから!

11月9日(月)から15日(日)は、「秋季全国火災予防運動」の期間です。

空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節になりました。  
本年度は「無防備な 心に火災が かくれんぼ」を標語に、  
火災への注意を呼びかけています。



## 住宅防火 7つのポイント

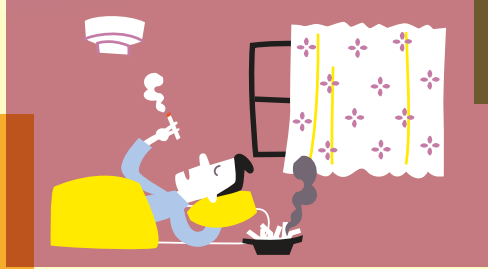
**1** ストープの近くに燃えやすいものを置かないで。



**2** 調理中、コンロから離れるときは、必ず火や電源を消して。

**3** 住宅用消火器を設置しましょう。

**4** 住宅用火災警報器を設置して、火災時の逃げ遅れを防ごう。



**5** タバコの火は確実に消して。寝タバコは絶対に止めて。

**6** 寝具、衣類、カーテンなどは防災製品を使用しよう。

**7** お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくりましょう。

## 住宅用火災警報器の維持管理

住宅用火災警報器は「いざ」というときにちゃんと作動するよう、維持管理が必要です。

- ・点検用のボタンを押したり、ひもを引くなどしてテストしましょう。
- ・ホコリが付くと火災を感知しにくくなります。中性洗剤を含ませ、固くしぼった布でふきとりましょう
- ・煙霧式の殺虫剤を使う場合や水蒸気がでるものを近くで使うと、警報器が作動する場合があります。一度外すかビニールなどで覆い、作業後は元に戻しましょう。
- ・本体は設置後10年をめどに、新しい警報器に交換しましょう。

### 住宅用火災警報器の設置は義務です!

住宅における火災発生を早期に発見し、逃げ遅れによる犠牲者を防ぐためにも設置が必要です。

### 作動確認の仕方

正常なら以下のように鳴ります。



ボタンを押しても(ひもを引いても)作動しないときは、以下のことが考えられます。



- ▶ 電池は、きちんとセットされているかご確認ください。
- ▶ それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」ですので、取扱説明書をご覧ください。



「電池切れ」や「機器本体の故障」の場合は、速やかに電池や機器本体の交換をお願いします。

※この警報音は代表例です

(消防局予防課 ☎096-363-0263)

## ドンドン 市長と語ろう!

### 子ども会のあり方



各町内にある「子ども会」についてですが、一緒に活動することによって、縦と横の繋がりが深まったりするなど、大変重要だと思っています。

最近では入会を拒まれることもあり、入会者を募るお母さん方も非常に苦労しておられ、わたしたちの町内でも消滅の危機にあり、悩んでいるところです。

市内には子ども会の会員が現在2万4千人程いらっしゃいますが、町内によっては子どもさんや育成の担い手が少ないなどの理由で、町内単位では子ども会が成り立たない状況があると聞いています。

今後は、地域の実情に応じたさまざまな工夫をしながら子ども会活動への支援も含め子どもたちがいきいきと過ごせるような環境をつくっていきたくと思っています。



熊本市長 大西 一史

8月10日に託麻公民館で「ドンドン語ろう! in 東区」として市民の皆さんと語りました。



### 街路樹の育成

東区には非常に素晴らしい並木道がありますが、それをもっと皆で管理し育て、緑の街道にしていくことができれば、もっと森の都という表現にぴったりの東区になると思います。また、京都にあるような街路樹サポーター制度を設けたりすることで、いろいろな人の繋がりができるのではないかと考えています。



並木道などを皆で大事にしていくということは、環境や景観が良くなるというだけでなく、地域の方々の目が行き届いた、安全・安心で住みやすいまちにつながるものと言えますので、そのような意味でも清潔な都市というのは良いことだと思います。

熊本市でも街路樹の管理や清掃などに協力してもらい、街路樹サポーター制度のようなもので、人の繋がりができればいいなと考えています。

### 市電の延伸



市電は高齢者や障がい者にやさしい乗り物であるため、もう少し東部の方に延ばしてほしいと思っています。私の配偶者は目が悪いので、バスだと各方面行きがあり行き先が見えないなど、苦労する場合があります。

市電の延伸については、わたしのマニフェストでも触れておりまして、今、検討しているところです。公共交通の先進地であるヨーロッパでは、市電がどんどん延伸されています。公共交通で動きやすいまちをつくっていくことは、高齢化社会を迎えるうえで非常に重要であると思いますので、今後も市電延伸について検討を進めていきます。

